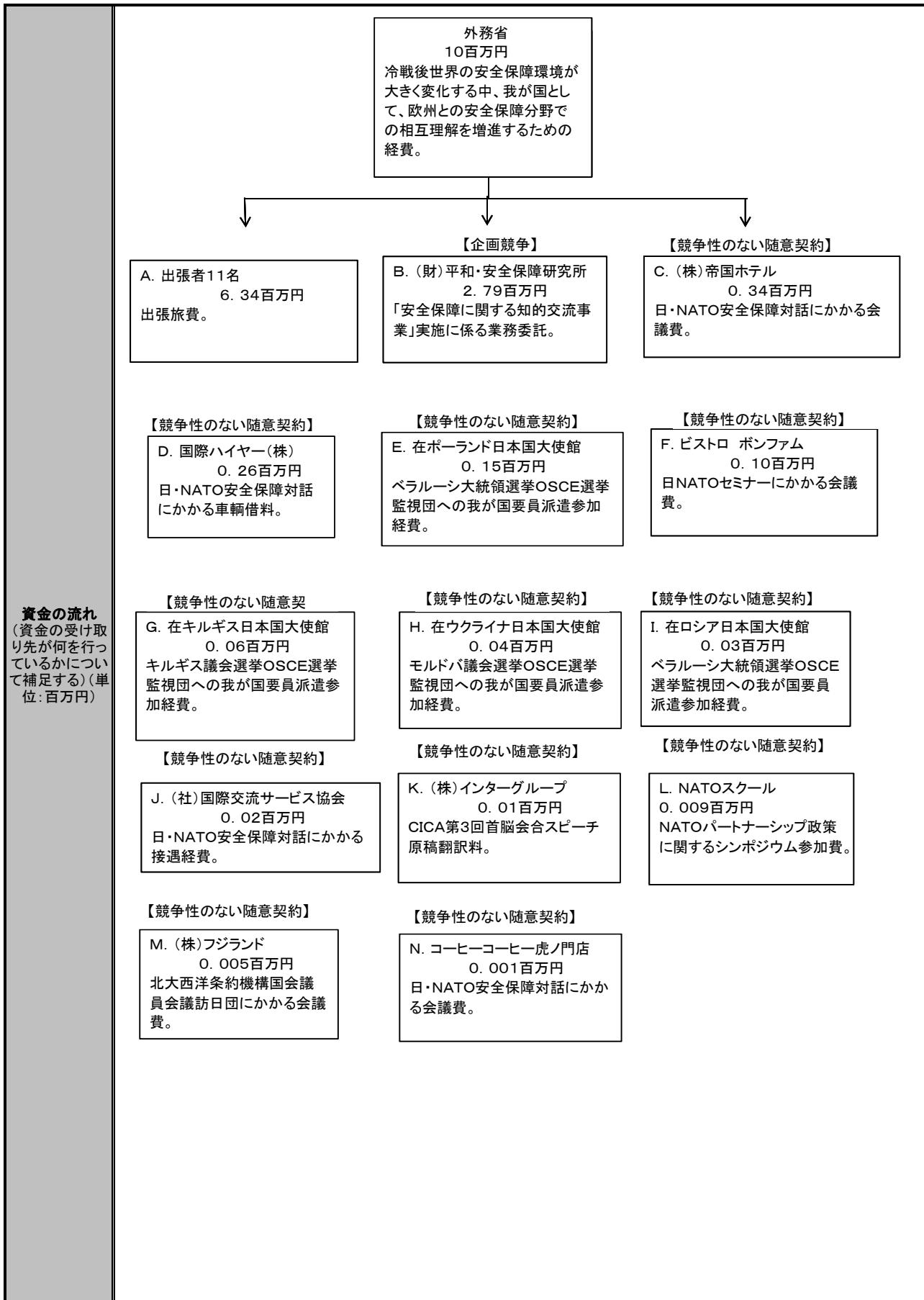


平成23年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	安全保障分野における日欧協力関係経費		担当部局庁	歐州局	作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成15年度開始		担当課室	政策課	課長 倉光 秀彰		
会計区分	一般会計		施策名	I-4 欧州地域外交			
根拠法令(具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第3項		関係する計画、通知等	-			
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	冷戦後、世界の安全保障環境が大きく変化する中、欧州諸国及び地域機関は域外国との協力を積極的に推進しており、日本と欧州の安全保障分野での協力の可能性が拡大している。こうした中、欧州、アジア両地域のみならず、世界の平和と繁栄の実現にむけた環境を醸成するべく、我が国として、欧州との安全保障分野での相互理解を増進する。						
事業概要(5行程度以内。別添可)	我が国と欧州の安全保障分野のシンクタンクや民間有識者との間での知的交流を活発化させるとともに、アフガニスタンをはじめ域外活動における協力を追求するNATO、北米からロシア、中央アジア・コーカサスを含む世界最大規模の地域安全保障機構であるOSCE、さらには共通安全保障防衛政策(CSDP)を推進するEUといった欧州の主要な地域機関との間で、安全保障分野における様々なレベルでの意見交換を促進し、相互理解を増進する。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	当初予算	14	12	9	17		
	補正予算	-	-	-	-		
	繰越し等	-	-	-	-		
	計	14	12	9	17		
	執行額	11	10	10			
執行率(%)	76.4	86	112.6				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
	成果実績	人	①4 ②3 ③2064万人	①4 ③6230万人	①4 ③1888万人	①2 ②4 ③100%	①4 ②4
	達成度	%	①100% ②50% ③100%	①100% ③100%	①100% ③100%	①100% ②100% ③100%	
	【成果目標】①NATO及びOSCEとの協議を通じた欧州との知的共有・連携強化、②CSDPコースへの参加等を通じた欧州との知見共有・連携強化、③選挙監視団の成功裡の派遣による当該国民への裨益 【成果実績】①知的交流事業、②CSDPコースへの参加者数(達成度は日本からの参加人数について「実際の参加人数/予算上想定人数」)、③選挙監視団の成功裡の派遣により裨益した当該国民数(平成20年度はマケドニア、ベラルーシ、アゼルバイジャン、平成21年度はウクライナ、キルギス、タジキスタン、モルドバ、平成22年度はベラルーシ、キルギス、モルドバ)						
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	活動実績 (当初見込み)	回	①1 ②3 ③3	①1 ③3	①1 ③5	①1 ②4 ③5	①1, ②3, ③2 ()
単位当たりコスト	(円/)		算出根拠	-			
平成23年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	旅費	7,709	7,414	-			
	事業実施経費	5,668	5,668				
	会議開催経費	4,118	3,987				
	計	17,495	17,069				

事業所管部局による点検							
	評価	項目	特記事項				
目的・状況・予算の 使途・費目・	<input type="radio"/>	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	-				
	<input type="radio"/>	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。					
	<input type="radio"/>	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。					
資金の流れ、費目・ 使途・	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	-				
	<input type="radio"/>	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。					
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。					
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。					
	<input type="radio"/>	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。					
活動実績、成果実績	<input type="radio"/>	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	-				
	<input type="radio"/>	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。					
	<input type="radio"/>	活動実績は見込みに見合ったものであるか。					
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか					
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。					
点検結果	1度の出張によって複数の目的が達成できるよう、出張国及び日程を綿密に調整し、支出を軽減できるよう引き続き留意する。						
予算監視・効率化チームの所見							
一部改善	事業見直し、単価見直し等による減						
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)							
縮減(事業見直し、単価見直し等による減)							
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)							



支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	出張者 A	出張3件	1.45	—	—
2	出張者 B	出張2件	1.36	—	—
3	出張者 C	出張2件	1.35	—	—
4	出張者 D	出張1件	0.78	—	—
5	出張者 E	出張1件	0.41	—	—
6	出張者 F	出張1件	0.32	—	—
7	出張者 G	出張1件	0.17	—	—
8	出張者 H	出張1件	0.16	—	—
9	出張者 I	出張1件	0.14	—	—
10	出張者 J	出張1件	0.12	—	—

B

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)平和・安全保障研究所	「安全保障に関する知的交流事業」実施に係る業務委託	2.79	2	企画競争

C

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)帝国ホテル	日・NATO安全保障対話にかかる会議費	0.34	—	—

D

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国際ハイヤー(株)	日・NATO安全保障対話にかかる車輌借料	0.26	—	—

E

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	在ポーランド日本国大使館	ベラルーシ大統領選挙OSCE選挙監視団への我が国要員派遣参加経費	0.15	—	—

F

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ビストロ ボンファム	日NATOセミナーにかかる会議費	0.1	—	—

G

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	在キルギス日本国大使館	キルギス議会選挙OSCE選挙監視団への我が国要員派遣参加経費	0.06	—	—

H

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	在ウクライナ日本国大使館	モルドバ議会選挙OSCE選挙監視団への我が国要員派遣参加経費	0.04	—	—

I

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	在ロシア日本国大使館	ベラルーシ大統領選挙OSCE選挙監視団への我が国要員派遣参加経費	0.03	—	—

J

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(社)国際交流サービス協会	日・NATO安全保障対話にかかる接遇経費	0.02	—	—

K

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)インターチェル	CICA第3回首脳会合出席に際するスピーチ原稿の翻訳料	0.01	—	—

L

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	NATOスクール	NATOパートナーシップ政策に関するシンポジウム参加費	0.009	—	—

M

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)フジランド	北大西洋条約機構国会議員会議訪日団にかかる会議費	0.005	—	—

N

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入 札 者 数	落 札 率
1	コーヒーコーヒー虎ノ門店	日・NATO安全保障対話にかかる会議費	0.001	—	—